

- 1日 共同募金 法の日
- 10日 体育の日
目の愛護デー
- 14日 鉄道記念日
- 15日 家庭の日
- 17日 貯蓄の日
- 18日 統計の日
- 23日 電信電話記念日
- 26日 原子力の日

町だより

広報こすど

発行所 小須戸町役場 ☎ 3111
毎月1日発行 印刷 玉庭印刷所

(53・9・1現在)

男 5,170 (+ 1)
女 5,483 (+ 2)
計 10,653 (+ 3)

世帯数 2,403

No. 67

昭和53年

10/1



昨年の肺がん検診

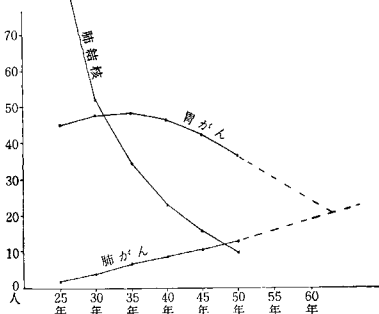
10月2日(月)～8日(日)
肺がん検診を実施
45才以上の男子全員が対照

昭和53年度の肺がん検診を一般住民検診、循環器検診とともに、10月2日(月)～8日(日)までの日程で行なわれます。対象は45才以上の男子と肺がんで死亡した者のいる家族の40才以上の男子で、レントゲン間接撮影と喀痰検査と併せて行ないます。肺の病気はいろいろありますがそのうちでも従来最も多かった結核はよい薬ができて治る病気になってきました。しかし、それ以上に、肺がんは最近急激にふえてきております。その原因は、喫煙や空気の汚染等いろいろなことが関係するが、他のがんと同様、原因ははっきりつかめておりません。そこで、できるだけ早く発見して早期治療すれば治るものを、手遅れになると治らなくなってしまう。

そこで他の市町村に比べて肺がん死が多発している当町では、昨年から肺がんを含めた肺がん検診を行なっております。

どんな病気でも早期に見えれば他の臓器に飛び火しにくくなります。症状の出ないうちに、できるだけ早く見つけて、がんの芽を摘んでしまわなければならないわけです。今年も肺がん検診を受けて、自分の健康を確かめましょう。とくに、家族にがんで死亡した人がおられる方や、タバコを多く吸われる方は、必ず受けるようにしましょう。

図-1 胃がん・肺がん・肺結核の(人口10万対)死亡率と将来の予測



肺がんは、ふえています。昭和60年代には肺がんは胃がんと同数になるだろうと予想されています。

- ① 受付対象資本金
○ 中小企業設備合理化資金
- 第二次分受付け
- 化資金
- 中小企業設備合理化

- 受検申請受付
十月十一日～十月二十日
- 受検検定職種
機械検査、農業機械整備、和裁、配管、建築大工、洋和菓子など五十一職種
- ※ くわしくは開発振興課振興係へお問合せください。

② 申込み期限
十月二十日まで

※ くわしくは、開発振興課振興係までお問合せください

昭和53年度後期
技能検定(ご案内)

生産の第一線に働く技能者の技能と社会的地位の向上を目的としておこなわれる国家試験です。